



平成 22 年 2 月 5 日

各 位

会社名 ダイナパック株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 飯田 真之  
 コード番号 3947  
 (東証・名証第 2 部)  
 問合せ先 執行役員経理部長 山田 良文  
 電話番号 (052) 971-2651

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月 6 日付けの「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました、平成 21 年 12 月期連結業績予想および個別業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1、平成 21 年 12 月期通期連結業績予想の修正（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）

##### 連結予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	47,400	550	750	150	3 円 03 銭
今回修正予想 (B)	46,950	650	830	△310	△6 円 25 銭
増減額 (B-A)	△450	100	80	△460	—
増減率 (%)	△0.9	18.2	10.7	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 12 月期)	52,207	921	868	△1,129	△22 円 75 銭

#### 2、平成 21 年 12 月期通期個別業績予想の修正（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）

##### 個別予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	32,800	△400	△100	△220	△4 円 44 銭
今回修正予想 (B)	32,560	△185	150	△1,190	△24 円 00 銭
増減額 (B-A)	△240	215	250	△970	—
増減率 (%)	△0.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 12 月期)	36,768	716	765	△911	△18 円 34 銭

## 2、修正の理由

### (1)連結業績

売上高につきましては、第3四半期前年同期比89.3%から当第4四半期は93.8%と回復の途上にあり、まだまだ厳しい経営環境にあります。しかしながら営業利益および経常利益につきましては、原材料費および運送費などの引き下げや役員をはじめとした年俸者の報酬カットや総人件費抑制策などの経費圧縮策により、収益改善が見られました。

一方で、当期純利益につきましては、上記の増加理由がある一方で、本日別途公表しております「経営合理化計画の取り組みおよび特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、当第4四半期連結会計期間で今後さらなる合理化を推進するために実施する事業再編成に伴う費用を計上したため大きく落ち込むこととなりました。

なお、本日別途公表しております「特別損失および特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の固定資産売却益は、前回の発表時に織り込み済みであります。

### (2)個別業績

売上高の減少および営業利益、経常利益の増加につきましては、上記の連結業績予想の修正理由と同じであります。

なお、当期純利益につきましては、本日別途公表しております「経営合理化計画の取り組みおよび特別損失の計上に関するお知らせ」、「特別損失および特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、事業再編損および子会社評価損を計上したため大きく落ち込むこととなりました。

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合があります。

以上